

<h2 style="text-align: center;">海外短期プログラム参加者 報告書</h2>		※ 帰国後 15 日以内に提出してください。 ※ 提出された情報は、海外留学HPに掲載します。(色のついた部分は掲載しません)
留学先大学名	中国人民大学 (国名: 中国 )	
参加プログラム名	中国人民大学 International summer school	
プログラム期間	2019 年 7 月 1 日～ 2019 年 7 月 28 日	
学部／学府・年次	理学府地球惑星科学専攻	2年次
参加に要した費用	協定に基づく授業料免除の有無 → 有 「有」の場合、免除額を記入してください( 100, 000 )	
	航空運賃はいくらかかりましたか? ( 40, 000 )	
	その他相手先大学に納入した費用を具体的に記入してください(例:教材費、宿舎費、オプションの見学旅行など) 宿舎費 約2万	
このプログラムを選んだ理由	もともと中国語が勉強したいと考えていたため、中国留学を考えていた。しかし就職活動と修士の研究があるため時間が制約されている状態だった。そんななか3月の末に中国人民大学と中国航空航天大学の留学情報が提示された。どちらも7月の一か月間の留学だったため、就職活動が終了していて、修士論文に本腰を入れる手前の期間とちょうど良かったためどちらかで行こうと決めた。いろいろ調べた結果、人民大学のレベルがより高いと分かり、人民大学への留学を決めた。	
進路の予定	就職 ( 時期: 2020年4/1から)	
<h3>1. 参加プログラムと大学について</h3>		
プログラム(カリキュラム等)の概要について	サマースクール 語学に限らず様々なプログラムを選べる(基礎知識が必要な科目あり)	
主催大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)	バディ制度を取っていて、人民大学の学生がサポートをしてくれる。 語学に関しては英語を話せなかったら何もできないと感じた。	
プログラムおよび大学に対する感想	とても良かった。先生がとてもフランクに話してくれる。私の VISA のさまざまな問題もサポートしてもらえて非常に助けられた。	

同じプログラムを希望する人たちへのアドバイス	初めての留学にもとても良いと思う。私の場合中国語の勉強だが、英語での授業のため英語力を試すこともできた。また安い生活費、近いけど全く違う文化など学びが非常に多い。 一月だと中国語の伸びは大きく感じなかったため、もし本格的に中国語がやりたいという人は、半年ほどの留学をおすすめする。
<b>2. 事前手続き(ビザ申請などが必要であった場合)</b>	
ビザの種類	
ビザ申請先	
必要書類、手続き方法	
手続きに要した時間	
その他必要な事前手続きがあれば記入してください	
<b>3. 日常生活</b>	
日常生活の概要、感想	基本的には図書館で勉強していた。土日はクラスの友達と万里の長城に行ったりした。観光地は多く、料理もおいしいため、退屈はまったくしない
生活費(全期間)及びおおよその内訳	食費2万 娯楽費1万
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	ムヒ
日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	蚊が多い。無茶苦茶刺されて起きるほどに。ムヒは必須。
お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。	銀行口座での引き出し。 クレジットカード払いができるお店はあまりない。どこも Wechat pay や Ali pay ばかり。現金は使えるが、細かいのがないと電車のチケットが買えなかったりと以外に不便。しかし一月なら現金で良いと感じた。

**4. 宿舎、生活環境**

宿舎の種類	大学の寮
-------	------

立地	大学内
----	-----

伝えたい地域情報、生活情報	近くにスーパー多数。生活は本当に何も困らない。
---------------	-------------------------

**5. その他の特記事項**

携帯で使える機能が限られている。VPNを登録することを忘れないように。